

平成26年度 広島市立祇園中学校 年間学習計画 音楽科(2年)

〔学年の目標〕

- (1) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味、関心を高め、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、生涯にわたって音楽に親しんでいく態度を育てる。
- (2) 多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、表現の技能を伸ばし、創意工夫して表現する能力を高める。
- (3) 多様な音楽に対する理解を深め、幅広く主体的に鑑賞する能力を高める。

月	学習内容(時数、曲名等)		学習のねらい	観点別評価			
				①	②	③	④
4	オリエンテーション(3)	校歌(歌) 夢の世界を いろいろな記号(楽典)	級友とともに歌う喜びを味わい、音楽学習への意欲・態度を育てる。 ①各パートの音を確実にとる。 ②ハーモニーの響きを感じ取りながら合唱する。 ③8分の6拍子の大きな流れを感じながら歌う。	◎	◎	○	△
5	音楽の楽しみ(5)	ヴァースコンチェルト(器) フガト短調・ヌイト(鑑)	親しみやすい音楽とそれに関連する音楽に触れることを通して、より広くより深く音楽を楽しもうとする意欲を育てる。 ①リコーダー二重奏で曲の雰囲気をつかむ。 ②原曲を聴き、曲趣の違いを感じる。 ③「フガト短調」で使用されるバグナルの音色と構造を知る。 ④フガについて学ぶ。 ⑤作曲家 J.S.バッハについて学ぶ。	○	○	○	◎
6							
7	旋律のまとめり(4)	「翼をください」(歌) 「夏の日の贈りもの」(歌) 旋律のまとめりと表情	旋律のまとめりや曲の構成に気づいて表現する能力を育てる。 ①混声二部合唱・混声三部合唱に仕上げる。 ②歌詞の内容から情景を想像しながら曲想を工夫する。 ③旋律のまとめりや特徴を考え、曲の構成を学ぶ。	○	◎	◎	△
9	日本の歌曲(4)	「夏の思い出」(歌) 「荒城の月」(歌) 拍子と指揮(楽典)	日本歌曲の美しさを感じ取り、日本の歌曲に親しもうとする意欲を育てる。 ①それぞれの曲を鑑賞し、旋律唱をする。 ②言葉と旋律の動きに注目して聴く。 ③伴奏型や拍子感による雰囲気の変化を感じる。 ④拍子の種類と指揮の形を学ぶ。	○	◎	○	○
10	合唱の喜び(4)	クラス合唱曲	合唱コンクールを通して、合唱曲に取り組み、表現力と合唱を愛好する心情を育てる。 ①各パートの音を確実にとる。 ②曲想の変化などを考えながら演奏する。 ③指揮・伴奏との調和を取りながら曲全体を仕上げる。 ④暗譜をしステージでのマナーなどを身につける。	○	◎	◎	○
11							
12	オーケストラの響き(4)	交響曲第5番(鑑)	管弦楽の豊かな響きや楽曲構成の特徴を感じ取って鑑賞する能力を育てる。 ①曲の構成を学ぶ。 ②作曲家について学ぶ。 ③オーケストラの楽器について知る。	◎	○	○	◎
1	総合芸術(3)	オペラ「アイダ」(鑑)	オーケストラと「声」とが生み出す響きの豊かな表現を味わう能力を育てる。 ①場面を想像しながら聴き、オペラの雰囲気を感じ取る。 ②オーケストラと「声」が生み出す響きの効果を感じ取る。	○	○	○	◎
2	日本の音楽(6)	歌舞伎「勧進帳」(鑑) 文楽「新版歌祭文」(鑑)	日本の楽器の響きや世界の民族音楽に親しみ、日本の伝統音楽や世界の音楽を愛好する心情を育てる。 ①文楽について知る。 ②長唄と三味線について知る。 ③日本の伝統楽器について学ぶ。	○	◎	◎	○
3	音楽の持つ力(2)	卒業式合唱曲(歌)	学年合唱などを通して、ともに音楽を演奏することの喜びや感動を味わわせ、表現力と合唱を愛好する心情を育てる。 ①各パートの音を確実にとる。 ②曲想の変化などを考えながら演奏する。 ③指揮・伴奏との調和をとりながら曲全体を仕上げる。 ④暗譜を式でのマナーなどを身につける。	○			◎

重点度の高いものから◎、○、△

《評価の方法》

- ①音楽への関心・意欲・態度 授業態度、提出物、実技テスト、期末テスト
- ②音楽的な感受や表現の工夫 授業態度、提出物、実技テスト、期末テスト
- ③表現の技能 授業態度、提出物、実技テスト、期末テスト
- ④鑑賞の能力 授業態度、提出物、実技テスト、期末テスト